

ドイツからのニュース

ヨーロッパ諸国間の交流や理解を促進

お互いの理解や交流を促進させる目的で、欧州委員会が若者向けの旅行プログラム「DiscoverEU」を今夏より発足した。ヨーロッパ28ヶ国のいずれかの国籍を持ち、年齢が18歳以上19歳未満の応募条件で、今回、クイズ回答の約10万人の応募者のうち、15,000人が選ばれた。当選者には一ヶ月間有効の乗り放題鉄道パス「インターレイルパス」が支給され、EU加盟28ヶ国内を自由に旅行できる。9月には同じプログラムの2回目の募集を行い、5,000人に同パスを支給する。



(写真提供: The European Commission)

旅行後、参加者がこのプログラムのアンバサダー「DiscoverEU Ambassador」として、SNSなどで自分の旅について報告し、また在籍する学校や自分のコミュニティで経験をシェアするよう、主催者は求めている。このプログラムによって、参加者がヨーロッパにおいて自由な移動を体験でき、ヨーロッパ地域の多様性や文化的豊かさを享受、また各地の人々につながる、と欧州委員会が期待している。今年、1200万ユーロの予算で実施するが、2021年以降は、7億ユーロへと予算拡大が予定されている。

出典: 2018年8月9日付 ZEIT ONLINE (www.zeit.de)

見本市期間中、デュッセルドルフ市内の
ホテルを多数確保!

日程、ご予算に合わせて見積いたします。

出展・視察の際はぜひお問い合わせください。

デュッセルドルフだけでなく、
ケルン、ハノーバー、フランクフルト、ミュンヘン
のホテル及び航空券も扱っております。

www.imi-messe.co.jp

TEL: 03-3438-0620

株式会社アイ・エム・アイ

IMIドイツ見本市専門旅行会社
ホテルのことならお任せください

ブースデザインと施工のことは
NOIにおまかせください

NOI
Messebau weltweit seit 1983

MDJサービスALLIANCE
通関輸送業者

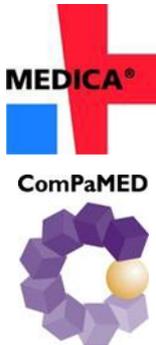


株式会社 石川組

詳しくはこちらへ

ISHIKAWA-GUMI, LTD.

世界最大のメディカル展 MEDICA COMPAMED は入場券販売を開始



今秋 11 月 12 日(月)~15 日(木)に開催される [MEDICA](#) (国際医療機器展) と [COMPAMED](#) (国際医療機器技術・部品展) は、今年も業界関係者のトップ・イベントとして開催準備を進めております。

両展には世界中から医療産業のエキスパートが参加し、最新の医療機器、製品、ノウハウの商談、情報収集、ネットワーキングの場として活用します。出展 5,000 社以上、来場 12 万強の両展に是非ご参加ください。日本からも商談を目的とした **160 社以上** が出展予定です。

出展者リストや出展製品情報は既にオンライン

視察ご検討にあたり、MEDICA COMPAMED の出展者・製品情報を公式サイトにてお調べいただけます。検索方法は簡単です。[こちらページの虫眼鏡](#)をクリックし、キーワードはもちろんのこと、「製品カテゴリー別」「ホール別」「国別」「業種別」など、目的に合った方法でご利用いただけます。

前売り入場券発売中 日本発着のツアーも

同展の入場券・公式カタログ(出展者リスト)引換券の公式サイトでのオンライン購入は、[こちら](#)をご参照の上、お買い求めください(日本での販売は行っておりません)。

オンライン販売価格

Day-ticket (1 日券)	25 € (会場窓口価格: 60 €)
Season ticket (4 日券)	75 € (会場窓口価格: 159 €)
Catalogue (公式カタログ引換券)	23 € (会場窓口価格: 23 €)

日本発着のツアーご案内

会期中のホテル手配は残念ながら簡単ではありません。価格の高騰、混雑に戸惑う方も多数いらっしゃいます。MDJ ではパートナーである日本の旅行代理店が主催実施する日本発着のツアー(航空券+ホテル手配)を[こちら](#)でご案内しております。ご興味のあるツアーがありましたら直接、担当旅行社へお問い合わせください。

貴社のメディカル・ビジネス成功のために是非、MEDICA COMPAMED へご参加ください。

(担当: 服部)



世界エネルギー貯蔵マーケットへの登竜門「エナジー・ストレージ・サミット・ジャパン」は10月16-18日、東京にて開催

ESSJは、メッセ・デュッセルドルフ・グループがグローバルに展開する「World of Energy Storage」という、蓄エネに特化した国際会議とメッセ・シリーズの日本版。東京にて毎秋、国内外の著名なスピーカーやパネリストが集まり、蓄エネ業界のトレンド、ビジネスモデルや最新技術などを発表し合い、熱い議論を展開する。3日目は参加人数限定の、蓄エネ施設視察ツアーが組まれている。今年のプログラムは下記の通り。



スピーカーのご紹介 (抜粋)



NRW 州経済・イノベーション・デジタル化・エネルギー省
大臣
Prof. Dr. A. ビンクヴァルト 氏
@MWIDE/R, Prof



メッセ・デュッセルドルフ
代表取締役
H. W. ラインハルト 氏



バイエルン州立エネルギー研究所
エネルギー貯蔵担当部長
A. ハウアー博士



ドイツ・エネルギー貯蔵協会
専務理事
U. ウィンデン 氏



ミュンヘン再保険会社 日本支店
リスクソリューションズ部長
松田 道郎 氏



ランディス&ギア ジャパン株式会社
CEO ジャパン
S. ジェンクス 氏



株式会社三菱総合研究所
環境・エネルギー事業本部
エネルギーシステム戦略グループ
主任研究員
長谷川 功氏

10月16日(火) エグゼクティブ・デイ (招待者のみ)

10月17日(水) エネルギー貯蔵とスマートモビリティ・デイ (公開セミナー)

場所：東京都千代田区 イイノホール 言語：日英同時通訳

- * セッション1：エネルギー貯蔵の枠組み：国際比較
- * セッション2：ITとエネルギー貯蔵をつなぐビジネス成功事例

* 休憩 (お弁当)

* 日独スマートモビリティ・シンポジウム

(主催：ドイツ NRW 州経済・イノベーション・デジタル化・エネルギー省、単独申込可)

* ネットワーキング・レセプション

10月18日(木) 蓄エネ施設見学ツアー

バス移動 言語：日英逐次通訳

訪問先：イワタニ水素ステーションとトヨタ「ミライ」試乗(都内)、竹中工務店脱炭素モデルタウン実証実験(都内)、日産自動車本社(横浜)

参加メリット

世界の最新トレンドを知る機会
最高のビジネスチャンス

参加券販売 (オンライン申し込み)

17日のセミナー券：10,000円(税別)

18日のツアー券：15,000円(税別)

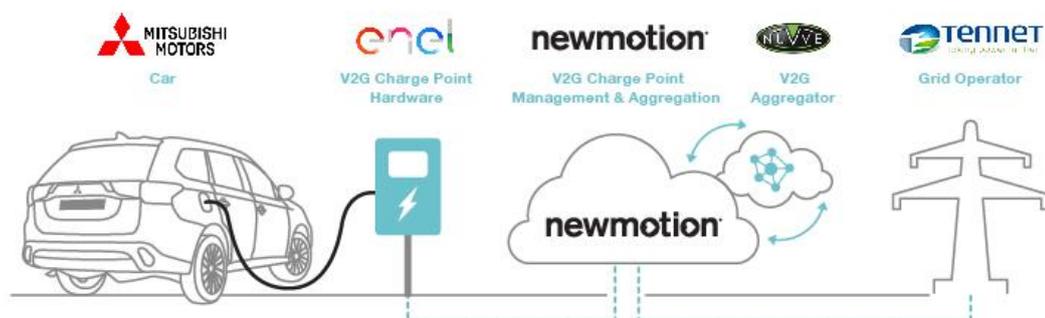
(担当：メルケ、角納)

電動車の電池を利用した電力系統安定化：欧州の事例

再生可能エネルギーから発電された電力を大量に送電系統に送り込むため、系統の安定化が大きな問題となっている。蓄エネ装置はその一つの解決方法である。最近の調査によると、欧州において、2017年には蓄エネ装置が2016年に比べて49%増加した！近年、欧州で話題になるのはエネルギー貯蔵とeモビリティのつながり、つまり次の電動自動車の蓄電池利用だ。①すでに自動車に利用できない中古電池の再利用。②電動自動車を放電系統とつなぐ、充放電を行うVehicle to Grid(V2G)である。

①の事例として、デュッセルドルフから約100キロ離れた二つのエリアでのプロジェクトがあげられる。2016年にLünen（リューン）市で、ダイムラーブランドであるSmartの電動車の1000個の蓄電池を束ね、当時、世界最大規模の電動自動車電池貯蔵装置(13MWh)の事業を開始した。2018年には同じくダイムラー系のMercedes Benz Energy社は、Elverlingsen（エルバーリングセン）市で、1920個のSmart3車用の中古蓄電池を束ね、グリッドとつながる蓄電池装置(9.8MWh)を製造開発した。

もっと話題になったのは、V2Gのプロジェクト。昨年の秋からオランダのアムステルダムで開始された実証実験は、日本の三菱自動車工業株式会社も参加している実証実験だ。当社と共に、欧州最大の電動車両向け充電サービス事業者New Motion社、送電事業者TenneT、チャージポイントのハードを提供するenelと米国カリフォルニアのスタートアップ企業Nuvveも参加している。規模がまだ小さく車10台と限られている。



また、前回取り上げたSonnen社は、自社で開発した蓄エネ装置と、チャージャーを高級自動車メーカー、ポルシェが販売するというコラボを開始した。Sonnen社は、1000個の蓄エネ装置、数車の電動自動車とグリッドを束ねて需給調整を目指すという。

出典：
<http://www.climateactionprogramme.org/news/energy-storage-in-europe-increases-by-49-in-one-year>、
<https://www.pv-magazine.de/2018/06/27/sonnen-startet-moon-mission-mit-porsche>、
<https://www.utilitydive.com/news/daimler-facility-stores-batteries-for-evs-while-providing-storage-to-grid/526273>、
 2017年10月19日付け三菱自動車プレスリリース

ドイツのメッセ会社 No.2、メッセ・デュッセルドルフの業績

メッセ・デュッセルドルフは先日、2017年度の年度末決算書を記者会見で公表した。2017年には全ホール（面積の合計 248.580 m²！）利用の展示会が会期サイクルによって少なかったにもかかわらず、業績は決して悪くなかった：



- メッセ・デュッセルドルフ・グループの連結売上高は3億6,700万ユーロ（495億円に相当）を達成し、税引き後の利益は5,500万ユーロ（同74億円）となった。詳細を見ると、売上高利益率が15%で、ドイツにおいて、会場を所有し、自社会場でメッセを開催するメッセ会社の中ではナンバーワンの利益率である。
- 多くの展示会会社は、所有者である市町村の補助金に依存しているが、メッセ・デュッセルドルフはそれと違って（主にデュッセルドルフ市とNRW州に）、定期的に配当金を支払っている。2017年度の金額は、ほぼ利益の半分を占める2,400万ユーロ（同32億円）となった。デュッセルドルフ市に支払われる配当金が1,800万ユーロ（同24億円）であった場合、デュッセルドルフの人口（640,000人）で計算すると、メッセ・デュッセルドルフは、デュッセルドルフ市全市民一人当たり3,750円の配当金を支払っている計算となる。もちろん直接、住民の収入にはならないが、結構な貢献であると言える。
- 海外で開催される展示会とドイツ・パビリオンは、2017年に44件で、約7,000万ユーロ（同94億円）の売上高をもたらした。一番強いマーケットはロシアと中国であった。海外で開催するメッセは、現地の市場の展開に貢献するだけでなく、本社主催のメッセに満足している企業がデュッセルドルフに出展参加する傾向も強い。140ヶ国をカバーするメッセ・デュッセルドルフの外国代表部のネットワークと共に、海外で開催するメッセは、デュッセルドルフで開催される「本家」のメッセの高い国際性の原因でもある。平均で、デュッセルドルフのメッセでは、海外からの出展者が72%の割合をしめる！数多くの海外の出展者と来場は更にデュッセルドルフのサービス企業の売りに貢献し、デュッセルドルフ市の税収にも貢献している。

このような実績を維持するため、最適な会場設備、アトラクティブな会場が必要である。メッセ・デュッセルドルフ本社は2030年までに6億5000万ユーロ（約450億円）を投資し、会場設備のリニューアルを決定した。来年秋の「K」展までに完成となる新しい1号館と南口は、その第一ステップである！

出典：2018年7月23日付けメッセ・デュッセルドルフのプレスリリース
2018年7月24日付けNRY誌、Westdeutsche Zeitung誌

メッセ入場券・出展者証での公共交通機関ご利用方法

皆様のお持ちの出展者証及び入場券には、公の交通機関を利用できるサービスがついています。ご出展申し込みをなさった皆様 また入場券を入手なさった皆様は、プリントアウトした E-チケットか、正方形の出展者証／入場券をお持ちだと思います。プリントアウトされた E チケットは会場入り口で正規の正方形のチケットと交換されますが、E チケットの状態でも以下のサービスが受けられます。左下のロゴは、公共交通事業者のマークで、



“MEDICA” 国際医療機器展、“COMPAMED” 国際医療機器技術・部品展, “durupa”, 国際印刷・メディア産業展および “K” 国際プラスチック・ゴム産業展 のような大型国際見本市には両方のマークが、それ以外の見本市には VRR のみが記されています。使用可能な期間は、チケットの有効期限と同じで、入場券の場合はお求め

になった通し券、一日券、2日券など入場する期間のみ有効、出展者証の場合は見本市期間の前後二日も準備と後片付けのために利用することができます。VRR の利用範囲は[こちら](#)からご覧ください。地図の下に都市名のリストがあります。目的地の住所の郵便番号の後にある都市名がリスト上にある場合は利用可能です。また VRS の利用範囲は[こちら](#)からご覧ください。VRS はケルン、ボンを含んでいます。さてサービスで乗れる電車の種類は、U-Bahn(ユーバーン), Strassenbahn(シュトラッセンバーン), Bus(ブス), S-Bahn(エスバーン), Re-Bahn(レギオナルバーン), Re-Exp(レギオナルエクスプレス)で、通常移動先によってデュッセルドルフ中央駅から乗り換えになります。たとえばケルンへ向かう電車は IC などこのチケットでは乗車できないものがあります。間違った列車に正しいチケットを持たずに乗っていた場合、60ユーロの罰金が科せられますのでご注意ください。また、上記範囲以外の遠隔地への移動、また早い電車を利用したい場合には、外国からのお客様には大変わかりにくいシステムですので中央駅のチケット売り場で入場券または出展者証を提示し、確認することをお勧めいたします。右の写真はデュッセルドルフ中央駅の切符売り場入り口の様子です。駅中央コンコースのほぼ真ん中あたりにあり、Reisezentrum(ライゼツェントルム)と表示されています。入ってすぐのところ左下のような番号発行機があり、画面、左上の枠を選択すると番号カード



が発行されます。(この機械は英語表記にも切り替えられます。)

待合室の各所に番号を表示するモニターがあり、自分の番号の表示を待つて指定のシャルターに行ってください。上記の説明で不確かなことがある場合は、このインフォメーションで質問することをお勧めします。担当者は英語を話します。



出展者募集中のメッセ

indometal 2018 - 東南アジア国際金属・スチール製造・技術展

2018年10月17日～19日（インドネシア・ジャカルタ）



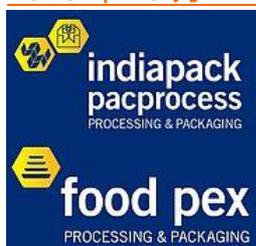
デュッセルドルフ開催の鋳造・冶金・金属産業メッセ運営のノウハウをもとに、現地パートナーとともに [indometal](#) を主催しています。ASEAN 経済圏における鉄・非鉄金属需要の増大が今後も見込まれ、貴社アジア戦略として是非「indometal」の出展ご検討下さい。[各種ご案内](#)（和文案内）（担当： ユング）



indiapack/pacprocess 2018 - インド国際加工・包装産業展

food pex India 2018 - インド国際食品加工・包装産業展

2018年10月24日～26日（インド・ムンバイ）



インド包装研究所（IIP）との協力関係締結を機に改称し、国内の主要都市で毎秋の開催となった [indiapack/pacprocess + food pex India](#)、その記念すべき昨年の第1回目に212社が出展、約10,000もの関係者が来場し、好評を博しました。本年秋は、商都ムンバイにて行われます。ぜひ、出展参加をご検討ください！（担当： 橋木）



wire India / Tube India / Metallurgy India 2018

インド国際ワイヤー産業展 / インド国際管材製造加工展 /

インド国際冶金技術展（インド・ムンバイ） 2018年11月27日～29日



デュッセルドルフで「wire / Tube」展ならびに「METEC」を主催するメッセ・デュッセルドルフが、インド市場で展開するこの3展は、グローバル企業とインド現地関係者が一堂に会する、貴重なビジネス機会です。前回レビューや次回の出展各種ご案内：[wire India](#)、[Tube India](#)、[Metallurgy India](#)。（担当： ユング）



interplastica 2019 - ロシア国際プラスチック・ゴム産業展

upakovka 2019 - ロシア国際加工・包装産業展

2019年1月29日～2月1日（ロシア・モスクワ）



ロシアの首都・モスクワで、毎年1月最終週に開催される、[interplastica](#) - プラスチック・ゴム産業展と、[upakovka](#) - 加工・包装産業展。来年開催に向け、出展募集が始まりました。20余回を数える両展は、活発な商談が行われる場として、ロシア内外に広く認知されています。ぜひ、出展参加をご検討ください！（担当： 橋木）



EuroCIS 2019—国際リテール技術展



2019年2月19日～21日（ドイツ・デュッセルドルフ）



EuroCIS はリテール技術において欧州でのナンバー・ワンです。日系出展企業は、エプソン、沖電気工業、カシオ、グローリー、サトウ、シチズン・システムズ、寺岡精工グループのディジ、セイコーインスツル、東芝テック、日本金銭機械と富士通テクノロジー・ソリューションズなど。出展申込ご案内は[こちら](#)。申込締切は8月末（担当：メルケ）

「Taste of Japan」@ ProWein 2019—国際ワイン・アルコール飲料フェア 2019年3月17日～19日（ドイツ・デュッセルドルフ）



世界最大のワイン・アルコール飲料フェア [ProWein](#)。2018年に、6800社のメーカーが約6万人のバイヤー（業界関係者のみ）と商談。弊社の事業として2011年に開始した「[Taste of Japan](#)」パビリオンをお客様のご希望に応じて復活し、皆様のビジネス拡大をサポートします。（担当：メルケ）

c-star 2019 – 中国販売促進展



2019年4月26日～28日（中国・上海）



中国のリテール業にとって、EuroShopのコンセプトを上海で実現する [c-star](#) は最適なビジネスプラットフォームになっています。2018年は、12ヶ国から110社の出展企業が44ヶ国から来場の約13,000人のバイヤーと商談！
[出展のお申し込み](#)をぜひご検討ください。（担当：メルケ）

A+A 2019 – 国際労働安全機材技術展



2019年11月5日～8日（ドイツ・デュッセルドルフ）



労働安全+労働衛生の世界業界 No.1 メッセ [A+A](#) は出展申込受付開始。今回も過去最大規模での開催予定。出展募集ご案内は[こちら](#)を。前回ファイナル・レポートは[こちら](#)。出展ご希望の方はお早めにお申し込みを。（担当：服部）

swop 2019 – 上海国際加工・包装産業総合展



2019年11月25日～28日（中国・上海）



独・デュッセルドルフ開催 [interpack](#) 品質を、巨大市場中国で実現する swop は、次回で第3回目を迎えます。前回の swop 2017 には、世界 22 か国から 487 社が出展、83 か国 18,000 人超もの関係者が来場し、盛況裡のうちに幕を閉じました。SAVE FOOD China をはじめ、併催プログラムも大充実の本展に、製品導入の意思決定に関わる質の高い関係者の、多数の来場が見込まれます。 [swop 2019](#) への出展を、ぜひご検討ください！（担当：橋木）

EuroShop – 国際店舗設備・販売促進展



2020年2月16日～20日（ドイツ・デュッセルドルフ）



3年ごとに開催される、店舗設備・設計・販売促進業界にとってナンバーワンである EuroShop は、次回の 2020 年 2 月に向け準備を進めています。2017 年の実績は：展示面積 12 万㎡、61 か国から 2,368 社の出展者、113,000 名の来場者でした。是非、このチャンスをお見逃しなくご利用ください。各種ご相談は [こちら](#) にて。（担当：メルケ）

上記以外の出展者募集中のメッセ情報につきましてはこちらの [メッセ・カレンダー](#) をご覧いただくか、 [こちらよりお問い合わせください](#)。



来場者向け情報

現地の交通案内、デュッセルドルフ市内地図やレストラン・ガイドなどについての情報は [こちら](#) をご覧下さい。

モバイル機器ご利用の方に、出展者や製品検索に「Messe Düsseldorf App」をお勧めします。

[Apple](#) [Android](#)

INDOPLAS 2018 + indopack 2018 + INDOPRINT 2018

インドネシア国際プラスチック・ゴム・加工・包装・印刷産業展

2018年9月19日～22日（インドネシア・ジャカルタ）

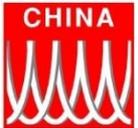
 **INDOPLAS** ASEAN 圏最大の市場を有するインドネシア、その首都ジャカルタで開催される、[INDOPLAS](#) – [indopack](#) – [INDOPRINT](#) に、世界 20 か国からおよそ 400 もの企業が一堂に会します。視察をご検討のお客さまは、来場事前登録のご案内、ならびにメッセに関する最新情報などを提供しておりますので、[お早めにご相談](#) ください。（担当：橋木）



wire China & Tube China & Fastener Shanghai

中国国際ワイヤー産業展 / 中国国際管材製造加工・技術展

wire Tube 2018年9月26日-29日（中国・上海）

  デュッセルドルフ開催「wire / Tube」展を中国市場へ適用させ、中国・東アジアで業界をリードする専門メッセへと成長して参りました。今回、ファスナー業界に適した Fastener Shanghai & Tech Show 展と同時開催致します。事前登録されると、現地でカタログを無料で提供します。

事前登録：[wireChina](#) ⇒ [TubeChina](#) ⇒ [Fastener Shanghai](#) ⇒ （担当：ユング）



REHACARE – 国際介護・福祉機器展

2018年9月26日～29日（ドイツ・デュッセルドルフ）

 **REHACARE** は世界最大規模の国際的なリハ、福祉、介護機器展。障害者、高齢者、その家族や該当施設で必要とされる最新のリハ機器、福祉用具、介護機器をヨーロッパを中心に世界 30 か国、900 社が出展します。出展者、製品検索方法は [こちら](#)。入場券・公式カタログ（出展者リスト）引換券の公式サイトでのオンライン販売は [こちら](#) より。日本からの専門性の高いツアーのご案内は [こちら](#)

（担当：服部）



ESSJ 2018 – エネルギー貯蔵国際会議

2018年10月16日～18日（日本・東京）



ESSJは、蓄エネに特化した国際会議。東京にて毎年、国内外の著名なスピーカーやパネリストが集まり、蓄エネ業界のトレンドやビジネスモデルなどを発表し合い、熱い議論を展開します。スピーカーは、RW州経済・イノベーション・デジタル化・エネルギー省 大臣 Prof. Dr. アンドレアス・ピンクヴァルト氏、ドイツ・エネルギー貯蔵協会の専務理事 U. ウィンデレン氏、ランディス&ギア ジャパン株式会社 CEO ジャパン S. ジェンクス氏などを含みます。日英同時通訳付きで情報取得は楽！[プログラム](#)が公表され、[チケット販売](#)が開始。（担当：メルケ、角納）

glasstec 2018 – 国際ガラス製造・加工機材展

2018年10月23日～26日（ドイツ・デュッセルドルフ）



glasstecは、「ガラス製造機械・技術」、「ガラス加工・仕上げ」、「ガラス製品・応用」、「工具・付属部品」、「測定・駆動・検査・制御技術」そして「研究開発」の6分野に出展製品が大別されており、目的の製品・技術を効率的にご視察いただけます。ご視察の準備はお早めに！[出展者検索](#) [ツアー情報](#) [入場券購入](#) [日本語パンフ](#)（日本出展者記載）（担当：ユング）

Valve World Expo 2018 – 国際バルブ技術会議・専門見本市

2018年11月27日～29日



計3ホールに世界40か国から700を超える企業が最新製品・技術を発表します。同時期に、関連するポンプ業界のミーティングポイント「Pump Summit」が初開催されます。さらなる注目を集める本メッセに、ぜひご来場ください。[出展者検索](#)、[入場券販売](#)（担当：ユング）

上記以外の開催間近のメッセ情報につきましてはこちらの[メッセ・カレンダー](#)をご覧ください。また、[こちらよりお問い合わせください。](#)

編集・広告に関する問い合わせ先：



(株)メッセ・デュッセルドルフ・ジャパン
〒102-0094 東京都千代田区紀尾井町 4-1
ニューオータニ ガーデンコート 7F
Tel.:03-5210-9951 Fax:03-5210-9959
Mail:info@messe-dus.co.jp
Web:www.messe-dus.co.jp